



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 2702 号 2015.11.2 発行

社説[子の性被害と貧困]「負の連鎖」断つ施策を 沖縄タイムス 2015年11月2日

児童ポルノや児童買春の調査で来日した国連特別報告者のマオド・ド・ブーア・ブキッキオ氏は記者会見で、日本の子どもの貧困が世界的に見ても深刻な状態にあることを示した。

欧州評議会事務次長を務めた経験を持ち、性的虐待から児童を守る条約採択などに関わってきたブキッキオ氏。先進7カ国で唯一、児童ポルノ所持を規制していなかった日本でもことし7月、改正児童ポルノ法が施行されたことを受け、現状を調査するため10月19日に来日した。

ブキッキオ氏が今回調査地として選択したのは、東京など3カ所と那覇市だ。沖縄を選んだ理由を「首都の状況だけでは全体を見ることはできない。失業率や貧困率が高い沖縄に関心があった」と説明した。

8日間の調査を終えて日本記者クラブ（東京）で会見に臨んだブキッキオ氏は「援助交際」「JK（女子高校生の略称）お散歩」と呼ばれる子どもの性を売りにした形態が日本にはいくつもあると指摘した。これらは子どもの性被害と直結しやすく「（日本には）こういった事態を受け入れてしまう社会の寛容性があるのではないか」と語った。

印象的だったのは、ブキッキオ氏が「子どもの性被害の主要な原因を沖縄で目の当たりにした」と語ったことだ。それは「貧困」と「ジェンダー（社会的性差）不平等」であるという。

同氏は、子どもの貧困と性被害の関わりの一例として、家族のアルコール乱用が起きたために、いたたまれず家出を繰り返す少女が、生きるため性産業にたどりついた事例を挙げた。

ジェンダーとの関係では、沖縄の失業率で、特に女性の失業率が高いことを指摘。そうした状況と沖縄での10代の妊娠・出産の多さが、子どもの貧困につながる「負の連鎖」を生み出しているとした。

ブキッキオ氏が指摘する妊娠・出産の若年化はここ数年全国でも顕著な傾向を示している。厚生労働省の統計によると19歳以下の出産は1985年1万7877人をピークに2013年は1万2963人に減少したが、同じ時期の14歳以下の出産は23件から51件へ倍増した。15歳以下の人工妊娠中絶も12年度までの5年間で150件増え1476件となった。

この傾向は、全国で格差・貧困問題が表面化した時期と重なるが、日本では子どもの性被害と貧困問題が関連付けられた個別のケースは散見されても、公的データは現在までに見当たらない。

ブキッキオ氏は「（子どもの性被害の撲滅には）根源的な原因究明が必須であり、それは日本政府と沖縄県の共同の責任であると思っている」と強調した。性被害の根底にある貧困問題に目を向けよ、とのメッセージである。

性被害は、受ける被害の重篤さから「魂の殺人」ともいわれる。子どもの貧困を背景にそうした被害が繰り返されることは、何としても止めなければならない。実態を把握し、「負

の連鎖」を断つ施策が急がれる。

**【主張】悲惨な交通事故 高齢運転者を社会で守れ** 産経新聞 2015年11月2日

高齢の運転者による悲惨な交通事故が続いている。JR宮崎駅前では10月28日、73歳の男性が運転する軽乗用車が歩道上を暴走し、2人がはねられて亡くなるなど、7人が死傷した。

31日には愛知県知立市で、76歳の男が運転するワゴン車が和菓子店に突っ込み、12人が重軽傷を負った。男は自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで現行犯逮捕された。

宮崎の事故では男性が車道と歩道を間違えたとみられ、事故の2日前まで認知症の治療で入院していた。愛知県の事故で男は「ブレーキとアクセルを踏み間違えた」などと供述しているという。

このほかにも、高齢者の運転による高速道路の逆走や信号無視による事故などが後を絶たない。

宮崎の事故では運転者自身、外傷性くも膜下出血で病院に運ばれた。他者を死傷させる恐れがあると同時に自身も傷つく可能性がある。結果の重大性を考えれば、一定の持病を理由にハンドルを握らせない処置は必要だ。社会全体で彼らを守らなくてはならない。

今年6月に成立した改正道路交通法では、75歳以上に課している認知機能検査で「認知症の恐れがある」とされた場合には、医師の診断を義務づけ、認知症と診断されれば免許の取り消しや停止となるよう定めた。

しかし、認知症の発症時期は75歳以上に限らず、診断に至らないまでも認知機能の衰えにより、運転に必要な判断能力や運動神経、方向感覚が低下していることも考えられる。

年齢を問わない認知機能検査の実施や、事故を引き起こす可能性が高い患者について医師へ通報を義務づけるなど、事故防止に向けて実効性のある道交法改正の議論を続けてほしい。

本来、法に頼らなくても、自身で不安を覚えれば運転すべきではないのだが、車が社会とつながる唯一の交通手段である地域もあり、自身の運転能力を過信している高齢者もいる。

判断能力の低下が、運転そのものへの固執につながることもある。こうしたケースでは、家族の説得にも耳を傾けてもらえないことが多い。

各地の公安委員会や運転免許試験場で、説得の相談窓口を充実することや、マニュアルを整備する努力も必要ではないか。

**こんごう福祉センター障害者支援施設②・③新築工事を公告／参加申請を13日まで受付**  
／大阪府障害者福祉事業団

建設ニュース 2015年11月02日

社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団は2日、「こんごう福祉センター障害者支援施設②及び③（仮称）新築工事」の一般競争入札を公告した。参加申請を13日まで法人事務局経理課で簡易書留によって受け付ける。12月21日に入札する。

参加資格は大阪府に営業所がある単体または2社JVで、単体とJV代表者は経審の建築一式工事の総合評定値が1270点以上、JVのその他の構成員は1120点以上などを求める。

工事の概要はS造平屋2938平方メートルの障害者支援施設②、S造平屋3945平方メートルの障害者支援施設③、S造平屋587平方メートルの就労継続B型作業所など総延べ7511平方メートル。建築、電気設備、空調給排水衛生設備、外構、植栽の各工事一式。

設計は日建設計が担当した。建設地は大阪府富田林市大字甘南備216の敷地81万8711平方メートル。このうち施工区域面積は1万8764平方メートル。工期は2016年12月9日

まで。

同事業団は14年度に「こんごう福祉センター障害者支援施設（仮称）新築工事その2」を一般競争入札で発注、11億9000万円で森組が受注している。

## ユニバーサルフロアホッケー 15チームが熱戦 熊本市で九州大会 [熊本県]



西日本新聞 2015年11月02日

ユニバーサルフロアホッケー九州大会でパックを奪い合う選手たち

年齢や性別、障害の有無を問わず楽しめるスポーツ「ユニバーサルフロアホッケー」の九州大会が1日、熊本市中央区の熊本市総合体育館であり、15チーム約220人が参加し、元気に汗を流した。

競技は、バスケットボールほどの広さのコートで、直径20センチのドーナツ状の布製パックを、スティックで操って相手ゴールに入れて得点を競う。知的障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス」の競技として始まり、同じチーム内でも、体力や技能レベルに応じて交代で出場できるルールになっている。

今年で5回目を迎えた九州大会には、県内10チームのほか福岡、佐賀、鹿児島ของทีมも参加し、熱戦を繰り広げた。県内の小学生から70歳代でつくる「サンサンファイヤーズ」の最年長選手、栗原富千代さん（78）は「孫くらいの年齢の選手とも同じチームでできるのが魅力。体力が続く限り続けたい」と話していた。

## 特殊詐欺を防げ 「預金小切手」で時間稼ぎ 地域を守る～熊本県警からの報告

産経新聞 2015年11月2日

熊本銀行で行われた特殊詐欺の事件発生を想定した来店顧客への声かけ訓練。熊本北署員が熱演した父親役がキレる一幕もあった＝熊本市中央区の熊本銀行中央支店

高齢者を標的に、言葉巧みに金をだまし取る「特殊詐欺」の被害が止まらない。熊本県警と県内金融機関は、多額の金を引き出そうとする高齢者に、現金ではなく「預金小切手」の発行を勧めるという新たな一手を始めた。万一、小切手が詐欺グループに渡っても現金化に手間と時間がかかり、だまし取られるリスクが軽減できる。

「だまされとらん！ 何でおろせんのか！」

10月15日午後。窓口営業を終えた熊本銀行中央支店（熊本市中央区）で、特殊詐欺事件を想定した訓練が実施された。窓口業務を担当する行員ら14人が参加し、熊本北署員が熱演する“父親”に、対応した。

「息子さんが取引先に持っていく600万円をなくした。半分は自分が出すので、残り半分を都合付けてほしい」

訓練は、息子が勤める会社の上司を名乗る人物から、こんな電話があったとの設定で行われた。

窓口担当の女性行員はマニュアルに従い、用途や振込先を尋ねた。しかし、父親はその対応にキレてしまい、とりつく島もない。落ち着かせようと、父親を応接室へ通し、警察を呼ぶ。改めて息子に確認し、特殊詐欺事件と判明する。

「もちろん、預金引き出しの大半は、詐欺事件とは関係ありません。『詐欺じゃないですか？』という行員の対応に、ほとんどの顧客は怒る。しかし、100件に1件でも本物の詐欺事件があるなら、その1件を防ぐために“最後の砦（とりで）”として声かけを徹底し



たい」

徳永祥二支店長は、こう語った。

### 「銀行もグル」の嘘

熊本銀行総合企画部のまとめによると、同行の支店では、今年になって9月末までに振り込み詐欺や還付金詐欺とみられる高額現金引き出し事案が9件発生した。

3月にあったケースはこうだ。犯人グループは「あなたの預金が狙われている。行員も詐欺に加担している」と言葉巧みにだまし、葬儀費用名目で386万円を引き出すように、そそのかした。

総合企画部の川添幸治部長代理は「落ち着かない様子に行員が気付いたことで、事実が判明した。だが顧客は、『銀行も信用できない』という嘘にすっかり引っかかっていた。しつこいまでの声かけの重要性を再認識した」と説明した。

この件は、銀行と県警が連携することで、被害を未然に防いだけでなく、犯人逮捕に結び付けた。

### 三段構えの防犯

熊本県警と九州財務局は平成26年11月、県銀行協会や県信金協会など金融業界団体と「振り込み詐欺を始めとする特殊詐欺犯罪の被害発生防止に関する協定」を結んだ。

だが、特殊詐欺グループの悪知恵は尽きることがない。対策も常に進化が求められる。

熊本県警によると、26年中の特殊詐欺被害は87件（対前年比16%増）で金額は計約6億4千万円だった。被害額は過去最悪だった。今年も9月末までに74件計約1億9千万円の被害が確認された。

県警生活安全企画課の担当者は「被害者の75%は高齢者で、今年に入ってからには飛行機や新幹線を使って、東京や大阪に現金を持参させてだまし取る『上京型』『上阪型』が多発している」と分析した。

県警は金融業界団体との協定に基づき、昨年末から「預金小切手等を活用した特殊詐欺被害防止対策プラン」を導入した。

預金小切手は自己宛小切手とも呼ばれ、顧客の依頼に応じて銀行が発行する。預金など発行者の資金の範囲内で発行するので、不渡りの恐れがなく、法的には現金と同様に扱われる。

一方、小切手に記載された支払先の名前の口座でしか現金を受け取れず、誰に現金が渡ったかを確認できる。また、小切手の現金化には数日かかり、その間に口座を凍結すれば詐欺被害も防げる。静岡県警が25年12月から全国に先駆け運用を始めた。

プランによると、熊本県内の金融機関は、75歳以上の高齢者が300万円以上を引き出そうとする場合、預金小切手発行を勧める。詐欺被害が想定される場合、まず、息子などお金が必要という本人口座への振り込みを提案▽拒否された場合、預金小切手発行を勧める▽応じない場合は警察に通報する一の三段構えで被害を防ごうとしている。

運用開始から今年8月までに335件の通報があり、うち62件は詐欺被害を未然に防げたという。

県警生活安全企画課次席の川辺信一警視は「特殊詐欺の被害額は窃盗よりもはるかに大きい。一人でも特殊詐欺の被害者を減らすための対策であり、面倒かもしれないが、協力をお願いしたい」と述べた。（谷田智恒）

### 「虐待防ごう」啓発の声 推進月間 チラシ5500部配る 中日新聞 2015年11月2日

金沢市の中心市街地を練り歩いて児童虐待の防止を呼び掛ける啓発ウオークが一日あり、県職員や子育て支援団体のメンバーら七十人がオレンジ色のジャンパー姿でチラシ五千五百部を配った。チラシには、子育てに悩む保護者に、抱え込まずに相談を、と呼び掛ける言葉も盛り込んだ。

児童虐待防止推進月間に合わせた県内一斉の街頭啓発の一環。金沢駅、武蔵ヶ辻、香林

坊を巡ってPRした。金沢城石川門のオレンジ色のライトアップ（八日まで）にも立ち会った。

チラシを配って児童虐待防止を呼びかける参加者たち＝金沢駅で

県子育て支援課によると、二〇一四年度に県内の児童相談所に寄せられた相談は七百三十七件で、増加傾向。子どもを怒鳴ったり、夫婦げんかや家庭内暴力（DV）を見せたりする心理的虐待の増加が目立つ。

木島浩課長は「保護者の悩み相談に応じることが、虐待防止につながる。地域の方も子どもが大声で泣いていたりしたら、児童相談所に知らせてほしい」と呼び掛けた。

啓発には県菓子協会も協力。会員の店二十八店で三十日まで、児童虐待防止の象徴、オレンジリボンをイメージした菓子を販売する。（福岡範行）



虐待防止訴えオレンジたすき 県内3ルートでリレー

中日新聞 2015年11月2日

オレンジ色のたすきをつなぎ、ゴールした直後に喜ぶ参加者たち＝岐阜市の柳ヶ瀬商店街で



子どもの虐待防止を訴えながら、たすきをつないで走る「岐阜オレンジリボンたすきリレー」が一日、県内の三ルートで行われた。有志のランナー二百七十人が参加した。

県内の児童養護施設や子育て支援のNPO法人などでつくる実行委員会が主催。今回で八回目となった。オレンジリボンは虐待防止の象徴で、これに見立てたオレンジ色のたすきをつないだ。

出発地は郡上市、多治見市、大野町で三ルートとも、ゴールは岐阜市の柳ヶ瀬商店街。各ルートは三十～五十キロで、いずれも八～九区間をリレーした。各区間を十人前後が一緒に走り、代表の一人がオレンジ色のたすきをした。午後三時ごろ、各コースの最終ランナーが次々とゴールし、拍手で迎えられた。

岐阜市内の区間を走った関市洞戸中学校の美術講師、北村直美さん（53）は「虐待が身近であっても、一人で対応するのは限界がある。仲間を増やして、対応していきたい」と話した。（木下大資）

児童虐待防止のための電話相談～大阪

MBS ニュース 2015年11月1日

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待の相談件数が5年連続で最多を記録した大阪府では、NPO法人が虐待の集中電話相談を受け付けています。

「はい、子ども虐待ホットラインです」

児童虐待防止協会による集中電話相談は1日受け付けが始まり、子育てに悩む親からの相談が多く寄せられました。

「『ひょっとしたら私のやっていることは虐待になるのかもしれない』と、誰かに聞いてもらうことが、（虐待の）ひとつのブレーキになる」（児童虐待防止協会・川本典子理事）

去年度の児童虐待の相談件数は全国で約8万8000件で、このうち大阪府は1万3738件と5年連続で最多となっています。

電話相談は今月5日まで、大阪06（6762）0088で受け付けています。

## 児童虐待防止推進月間 全国の建築物などオレンジ色にライトアップ

FNN ニュース 2015年11月1日

11月1日は、厚生労働省が定めた児童虐待防止推進月間。児童虐待防止を呼びかけようと、1日夜、全国の建築物や観光地が、シンボルカラーのオレンジ色に染まる。午後5時55分現在のフジテレビ本社は、社屋全体がオレンジ色にライトアップされている。厚労省によると、2014年度の児童虐待の相談件数は、8万8,931件と、年々増加していて、厚労省は、2015年7月から児童相談所につながる全国共通ダイヤル189番を設置している。

## 三日坊主にさらば 家計簿アプリ、専門家が試して推薦

日本経済新聞 2015年11月1日

レシートをカメラで撮るだけで入力できるアプリも物入りな年末年始は無駄遣いが気になる。家計簿をつけ節約したいが、長く続けるのが難題だ。そのため、最近はスマートフォン（スマホ）の家計簿アプリを選ぶ人が目立ってきた。

### ■スマホ片手に入力楽々

いつも手にしており、買い物時にすぐつけられるのが最大の利点。集計や分析、銀行口座などと連携できるものもある。中でも初心者が使いやすいのはどれか。専門家にアプリを試してもらい、ランキングした。



上位には操作性がよく、銀行やクレジットカード会社との連携機能があるものが並んだ。レシートを撮るだけで入力できたり、グラフで比較できたり、機能も多彩だ。

注意点もある。ランク入りしたアプリは無料でインストールできるが、すべての機能を使う場合、追加課金されることがある。銀行などとの連携ではパスワードの入力を求められる。漏洩を防ぐ対策も欠かせない。

家計再生コンサルタントの横山光昭さんは「家計簿を長続きさせるには、節約して何を買いたいか、生活をどうしたいかという思いが大事」と助言する。まずは自分がどんな家計管理をしたいかを考え、必要な機能と操作性を試してみよう。



### 1位 Zaim (ザイム) 860ポイント

■予算機能、月や週ごとの残額が一目で 約400万人が利用する家計簿アプリ。操作性のよさに定評がある。カメラでのレシート読み取りや家計のグラフ分析など、バランス良く機能を備えていることを評価する選者が多かった。「操作の誘導が親切で、初心者でも戸惑わずに使える」（高橋浩子さん）。「予算機能が秀逸。月、週、日など期間ごとに予算残額が進捗バーで表示されわかりやすい」（滝沢翔吾さん）など節約に役立つとの声が目立った。

独自サービスも多彩。よく行く店の特売情報の自動配信や「医療費控除の対象となる支出や居住地でもらえる給付金の検索機能がユニーク」（山崎俊輔さん）。

「web版もあり、大量の入力はパソコンで楽にできる」（戸田覚さん）という。約1500の銀行やクレジットカード会社などと連携し、出入金情報を自動で取り込むことも可能。登録口座数に制限はないが、資産残高の推移などを見るには、有料プランに申し込む必要がある。

### 2位 マネーフォワード (マネーフォワード) 690ポイント

■銀行など連携先が2600、自動で出入金管理 「資産全体の管理と日々の支出記録を両立できる手軽さが魅力」（横山光昭さん）。出入金が確認できる連携金融機関やサービスは約2600。証券会社も多く網羅しており、資産運用をしている人におすすめ



だ。

「レシートをカメラで撮り、金額や店名、品名、項目を入力する機能の精度が高い」（太田百合子さん）ほか、携帯電話の支払い状況のチェックやプロフィールが似た人と比較できるサービスもある。「web版やタブレット版も高機能かつ使いやすい」（滝沢さん）



### 3位 続々家計簿レシープ! (大日本印刷) 670 ポイント

■**レシピ提案など独自機能が豊富** 銀行などとの連携はないが、シンプルで機能がまとまっているとの声が目立った。サービスはすべて無料という点も支持された。「レシートを撮るだけで、買った食材からレシピを提案してくれるなど、独自機能が豊富」（佐野正弘さん）、「貯蓄の目標額を設定できるのがいい」（深田晶恵さん）。

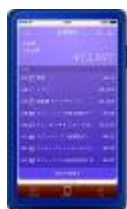
記帳を続けると「バッジ」がもらえ、ゲーム感覚で楽しめる。端数の帳尻を合わせてくれる機能があり「三日坊主がかなり防げる。本格的に記帳し始めた人は『しっかりモード』に移行でき、ユニーク」（山崎さん）。



### 4位 2秒家計簿“おカネレコ” (スマートアイデア) 510 ポイント

■**簡単設定、日々の支出素早く入力** 「使ったお金を素早く入力することを重視しており使いやすい」（佐野さん）、「直感で使い始められ、初期設定での挫折がない」（高橋さん）と、使い勝手の良さが評価を集めた。

グラフ機能に優れ、年、月、週、日の期間ごとに過去のデータと比較できる。「シンプルな画面デザインは男性にも向いている」（山崎さん）。レシートの読み取り機能やデータのバックアップなどのサービスは有料になる。



### 5位 マネーツリー (マネーツリー) 490 ポイント

■**資産推移や支出、グラフで見やすく** 連携金融機関やサービスは約1550。充実した機能に加え、デザインと操作性から人気を集めている。「資産残高の推移や支出額、入出金額を月単位で比べられる無料のグラフ機能が、家計改善に役立つ」（滝沢さん）

「支出をプライベートと仕事に分けて記録できるので、ビジネスマンや個人事業主におすすめ」（太田さん）。対応するOSはiOSのみ。



### 6位 Dr. Wallet (ベアテイル)

撮ったレシートを運営元のオペレーターが入力するため、読み取り精度は100%近い。「品目ごとの最安値チェックに使える」（風呂内亜矢さん）。レシート入力は毎月100枚まで無料。資産残高の推移が確認でき、財産管理にも向いている。

### 7位 家計簿zippi (LIVELY)

操作性が高評価で、家計の消費傾向をしっかりと把握するのに向く。「ネットショッピングの買い物明細も取り込んでくれる。よく利用する人におすすめ」（田山慶子さん）。ネットショッピングの連携先は楽天市場やアマゾンなど30。

### 8位 かんたん家計簿ポチレコ (ヤフー)

手入力のみで帳面の家計簿をつける人も使いやすいとの声が目立った。「最初に1カ月に使える金額を設定する視点がいい。無理なくやりくりが身につく」（高橋さん）

### 9位 家計簿! カンタン管理byだーばん (スワッグアップ)

毎日使う額を決めて節約したい人におすすめ。「目標の貯金額にどれだけ近づいたかも一目でわかる。節約術のコラムもおもしろい」（房野麻子さん）

### 10位 ReceReco (ブレインパッド)

レシートの撮影読み取り機能が主体。セールの特典情報などもチェックできる。「食べたものや買ったものに写真とメモをつけられ、ライフログとして楽しめる」（田山さん）

**表の見方** 数字は選者の評価を点数化した。アプリ名、カッコ内は企業・運営者名。5位のマネーツリー以外はiOSとアンドロイドに対応。

**調査の方法** 専門家の推薦のほか、インターネットや雑誌への登場回数などをもとにまず計 18 の家計簿アプリをリストアップ。ファイナンシャルプランナー資格を持つ家計の専門家とスマートフォンのアプリに詳しいライターら計 11 人の選者に実際に各アプリを使ってもらい、(1)操作が楽で長続きしやすいか(2)家計の改善や節約に役立ち、貯蓄につながるか(3)日々の収支管理に加えて、資産の管理など多様なニーズに対応できるか——といった観点から、初心者にもお勧めの家計簿アプリを上位から 10 選んでもらった。(敬称略、五十音順)

太田百合子 (ITライター) ▽佐野正弘 (携帯電話ライター) ▽高橋浩子 (テクニカルライター) ▽滝沢翔吾 (ファイナンシャルプランナー、生活経済研究所長野研究員) ▽田山慶子 (アプリ情報サイト App Live) ▽戸田覚 (ビジネス書作家) ▽深田晶恵 (ファイナンシャルプランナー、生活設計塾クルー取締役) ▽房野麻子 (フリーライター) ▽風呂内亜矢 (ファイナンシャルプランナー) ▽山崎俊輔 (ファイナンシャルプランナー) ▽横山光昭 (家計再生コンサルタント、マイエフピー代表)

## 秋の褒章 府内 4 2 人 1 団体

読売新聞 2015 年 11 月 02 日

「お客様には細部まで行き届いたサービスと料理を提供したい」と話す森さん(大阪市北区で)

秋の褒章の受章者が発表され、府内からは 4 2 人と 1 団体が選ばれた。一筋に仕事に打ち込み、技術や業績を残した人が対象の「黄綬」は 1 2 人、社会福祉など公益に尽くした人が対象の「藍綬」は 2 9 人など。3 日付で発令される。

◇創作料理 笑顔と驚き

◆黄綬 「カハラ」オーナーシェフ 森 義文さん 71 (大阪市)

1971 年、大阪・北新地にオープンしたレストラン「カハラ」で独自のメニューを次々に生み出し、ミシュランガイドで二つ星を獲得するなど、国内外から高い評価を受ける。「一介の料理人が名誉ある褒章を頂き、ありがたい」と喜びをかみしめる。

福島県出身。兵庫県内の高校を卒業後、大阪のレストランなどで腕を磨き、26 歳でステーキハウスとして「カハラ」を開業した。

鉄板で焼いた厚切り肉を好む客がいる一方、次第に「肉だけでなく、前菜もしっかり食べたい」との要望が増え始めていた。31 歳の時、「他の店がしないことに挑戦しないと生き残れない」と一念発起。優れた食材を求めて全国各地の生産者のもとへ足を運んだ。

「モロヘイヤを使った料理をお願いしたい」。そんな農家からの相談をもとに作ったのが、モロヘイヤのぬめりを生かしたコンソメスープのお浸しだ。なじみのなかった南米原産の根菜「ヤーコン」や、太くて短い「大浦太ごぼう」を使った料理にも積極的に挑戦。96 年には、薄切りロース肉を 5 枚重ねた「ステーキミルクフィッシュ」を考案してコースのメインに据え、国内外からのリピーターを集めるようになった。

「オリジナル料理を出したときに、笑顔と驚く顔を見られることがやりがいい」と創作意欲をかき立て、今も毎月、コースのメニュー構成に知恵を絞る。「昔と違い、料理で頑張る人が社会に認められる時代になり、うれしい。今回の受章が、料理の世界にいる全ての人々が精進を重ねる原動力になれば、これほどうれしいことはありません」



月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も  
大阪市天王寺区生玉前町 5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行